

鎌ヶ谷市施策評価表(事後)

施策の名称	225環境衛生の充実		
施策のねらい (めざす姿)	市民が、清潔な生活環境で暮らしています。		
基本目標	2「自然と社会が調和する環境共生都市」をめざして	施策担当マネージャー	市民生活部次長
政策	22快適な暮らしの環境をつくります	マネージャー氏名	渡邊 忠明

I 改革・改善内容(=施策をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	馬込斎場の能力が限界に近づきつつあるため、処理能力の確保が急務である。	③改革・改善内容	馬込斎場処理能力限界への対応として場処理能力の向上を図るための修繕等を実施する。また、処理能力限界への対応として第2斎場建設事業を推進していく。
②①に基づく取り組み結果	馬込斎場処理能力向上のための修繕事業の実施及び第2斎場建設事業を推進した。		

II 施策の目的・概要

①目的	対象	市民・事業者	意図(対象をどうするのか)	市民が清潔な生活環境で暮らせるよう環境衛生の充実を進める。
②施策の概要	環境衛生保全のため、合併処理浄化槽の設置促進や狂犬病予防事業、簡易水道等の衛生対策を実施。また、市民の斎場確保のため第2斎場建設事業を進める。			
③環境分析(状況変化や今後の見込み・市民意向など)	高齢化にともなう火葬需要への対応が求められており、第2斎場建設計画の推進及び馬込斎場の火葬能力向上のための修繕等を進めていく必要がある。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25～26年度の施策の成果	馬込斎場には、運用・施設改修によって処理能力が向上している。また、第2斎場建設計画については、事業用地が確定されたことにより建設計画が進捗した。						
②施策成果指標	指標名称		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	目標値(27年度)
	i	生活排水処理率	%	73.2	74.4	76.6	88.0
	ii						
	iii						
③基本事業成果指標	i	し尿汲取利用者数	人	3,068	2,839	2,690	減少
	ii	単独処理浄化槽利用者数	人	26,322	25,284	24,237	減少
	iii	し尿、浄化槽汚泥処理率	%	100	100	100	100
	iv	狂犬病予防接種率	%	75.1	73.7	73.5	100
	v	四市複合事務組合斎場利用率	%	93.2	92.1	93.5	増加
	vi						
	vii						
	viii						
	ix						
④施策の事業費	平成25年度決算	平成26年度決算	市民一人あたり事業費(26年度決算)	平成27年度予算			
事業費(千円)	387,208	429,433	(単位:円)	3,953 円		411,193	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	第2斎場建設事業の着実な実施が必要となる。		
②総合評価	2概ね達成	③総合評価の理由	基本事業成果指標の一部で成果が出ていないものの、第2斎場建設用地の確定による計画の進捗など、概ね成果が表れている。

V 今後の方向性

①成果の方向性	→維持	②コストの方向性	→維持
③特に重点化する事務事業	第2斎場建設事業		
④上記方向性の説明	今後、建設計画が精査されることによる事業費負担のための予算措置が必要となる。		